

JTC4608 デジタルバッテリーテスター 取扱説明書

【使用方法】

バッテリーテスト (12V バッテリー検査用)

1. バッテリーテスト前に、エンジン、電装関係、照明などの電源を全てオフにしてください。
ドア及びトランクも閉めて下さい。
2. バッテリー端子に汚れがない事を確認して下さい。必要であれば、ブラシで掃除して下さい。
黒色クランプでバッテリーのマイナス端子を、赤色クランプでプラス端子を挟みます。
端子の鉛部を固定して下さい。他の部分を固定すると、正常なテスト結果を得られないことがあります。
※テスターをバッテリーに接続されるまでは、ディスプレイには何も表示されませんのでご注意ください。
3. JTC4608 の画面にバッテリーの電圧 が表示されたら、**<< 決定 >>** キーを押します。
4. **▲▼** キーを押して、バッテリータイプを選びます。
 または
SLI：通常の鉛蓄電池
SEAL：シール式密閉型充電電池
5. **<< 決定 >>** キーを押して選択を確認します。
6. **▲▼** を押してバッテリー規格を選びます。 , , , または (MCA)。
7. **<< 決定 >>** キーを押して選択を確認します。
8. **▲▼** を押してバッテリー CCA 容量を選びます。
SAE : 200 ~ 1200 CCA DIN : 110 ~ 670 CCA
IEC : 130 ~ 790 CCA EN : 185 ~ 1125 CCA
CA (MCA) : 240 ~ 1440 CA (MCA)
<< 決定 >> キーを押してテストを開始します。
9. テストは約 1 秒で終了します。
10. テスター画面に (フル充電されているか) が表示された場合は、**▲▼** キーで (充電済)、
または (未充電) を選択し、**<< 決定 >>** キーを押して下さい。
(バッテリーの状況によって、自動判断してこの画面を表示します。)
11. テスト完了時には、画面に CCA 実測値が表示されます。結果は、以下の 5 種類の内 1 種類が LED ランプに表示されます。

緑ランプ点灯	バッテリーは良好で、充電量も十分です。
緑・黄ランプ点灯	バッテリーは良好ですが、充電する必要があります。
黄・赤ランプ点灯	バッテリーは放電しており、満充電しないとバッテリー状態が判別できません。バッテリーを充電してから再度テストして下さい。同じ結果の場合は、バッテリーを交換して下さい。
赤ランプ点灯	バッテリーは充電不能です。直ちに交換して下さい。 バッテリーのセルにショートしているものがあります。直ちに交換して下さい。
画面に Err 表示され、一番右の赤ランプ点灯	クランプが正しく接続されていません。 テスト対象のバッテリー定格が、1200 CCA (SAE) を超えています。

12. << 決定 >> キーを押してステップ 1 に戻るか、クランプをバッテリー端子から外してテストを終了します。

13. バッテリータイプとバッテリー CCA 容量を含む選択されたデータは、テストの後に記憶されます。

【トラブルシューティング】

※「HI」が表示される

接続しているバッテリーが、15V 以上の時表示されます。JTC4608 は、12V 専用です。

※「Lo」が表示される

接続しているバッテリーの電圧が、7V 以下の場合テスターは作動しません。バッテリーをフル充電してから、再測定して下さい。

※ディスプレイが表示されない

バッテリーが十分に充電していない可能性があります。再度、フル充電させてください。または、クランプが正しく接続されているか確認して下さい。

※「----」が表示される

電圧が不安定な状態です。15 ~ 30 秒待ってから再測定して下さい。それでも表示が変わらない場合は、バッテリーを直ちに交換して下さい。

【使用上の注意】

△ 危険 △

- ガソリン・アセトンなどが引火・爆発する危険がありますので、可燃性物の近くや危険場所では使用しないで下さい。喫煙や火気の使用も危険ですので厳禁です。
- けがや破損、故障の原因となりますので、エンジンを停止してから使用して下さい。テスト中もエンジンの始動、電装設備やライトの使用などはしないで下さい。
- バッテリー起因によりガスが滞留し、接続時の火花で引火・爆発する可能性がありますので、必ず換気された場所で使用して下さい。
- 分解や改造は絶対にしないで下さい。故障・火災・バッテリー爆発事故につながる危険があります。
- バッテリーは電解液量をチェックし、最高線と最低線の間より少ない場合は、最高液面線（UPPER LEVEL）まで精製水を補充して下さい。電解液量が不足していると、バッテリー燃焼・爆発事故につながる危険があります。

○ 注意 ○

- 動作環境温度は、0℃から 40℃の範囲です。指定温度を越える環境下での使用は火傷や本体故障、事故の危険性があります。
- 直射日光、高温下、液体のかかる場所、雨や雪、振動の強い場所などでは使用しないで下さい。怪我や本体故障、事故の危険性があります。
- 製品やコード、クランプなどの割れや大きな傷、腐食、ケーブル破れなどがある場合には使用しないで下さい。怪我の恐れやショート、火花の発生によるバッテリーの爆発などの危険があります。
- ケーブルクランプの+-は、必ず確認し正しく接続して下さい。
- テスト中はバッテリー端子からクランプを外さないで下さい。火花による引火、爆発の危険があります。

- クランプやバッテリー端子は綺麗に清掃して、汚れや不純物が付着しないようにして下さい。
- 使用後はバッテリーからクランプを外し保管して下さい。
- 子供の手の届かない場所に保管し、使用させないで下さい。
- 破損、誤作動、異常音、異臭などがある場合は直ちに使用を中止し、購入店かメーカーへお問い合わせ下さい。
- 指輪、ブレスレット、ネックレス、腕時計など金属製のアクセサリ類を外して下さい。ショートによる溶接で火傷や怪我を負う危険性があります。
- バッテリー液が皮膚、衣服などについた場合はすぐに多量の水で洗い流して下さい。顔や体、目などに入った場合もすぐに洗い流し、医師に相談して下さい。
- より安全にご使用頂くために、保護メガネと保護用服の着用をお勧めします。

※ 本体裏側の CCA/JIS 対応表について、注記

- ① 本製品の CCA 範囲は「200」～「1200」までとなりますので、1201 以上のバッテリーには対応していません。
- ② 判定方法について
 - ・ 良否の判定
 - 1, 80%以上の場合は良好ランプ点灯
 - 2, 80%未満の場合は交換ランプ点灯
 - ・ 充電状態の判定
 - 1, 75%未満の場合は要充電ランプ点灯
 ※ 尚、良否判定と充電状態の判定は異なる基準です。
 - ※ バッテリー規格の選択方法
 - 日本のバッテリーの場合…SAE を選択し CCA/JIS 対応表から入力値を入れて下さい。
 - アメリカのバッテリーの場合…SAE を選択し CCA 値を入れて下さい。
 - 欧州のバッテリーの場合…DIN、IEC、EN、CA を選択し CCA 値を入れて下さい。
 - ※ バッテリーの規格用語
 - SAE アメリカの機械の関する標準化機構 (Society of Automotive Engineers) によるバッテリー規格
JTC4608は SAE 規格を日本の JIS 規格に交換してバッテリーテストを行います
 - DIN ドイツ工業規格によるバッテリー規格
 - IEC 国際電気標準会議 (International Electrotechnical Commission) によるバッテリー規格
 - EN 欧州基準 (European Standard) によるバッテリー規格
 - CA クランクアンペア (Cranking Amps) 0℃における試験規格